

ミャンマーの女性採用

資格取得を目指す

社会福祉法人 特定技能制度を活用 芦別慈恵園



昨年12月に来芦したメイさん（前左）とスエー（前右）さん

【芦別】社会福祉法人 理事長 はこのほど、
芦別慈恵園（西英昭）特定技能制度を活用し、
人を採用した。同園職

介護

員から業務研修を受け
る2人に、昨年から働
く同国女性3人の先輩
スタッフも激励。介護
福祉士の資格取得を目
指す2人は、今月下旬
から施設利用者のケア
を担当していく予定
だ。
採用されたのは、メ
イ・ボン・ミヤッター
さん（26）、ヤ・ミン
・スエーさん（23）。
2人とも、知識や技能
を身につけて介護職と
して働くことに意欲的
で、東京都にある監理
団体の仲介を経て芦別
慈恵園の採用が決まっ
た。

2人は昨年12月12
日、芦別に到着。「雪
がたかさん降っていて

寒かったので、すぐに
長靴と冬用上着を買っ
た」と笑顔で振り返る。
施設の概要や勤務環境
などの研修中だが、同
園スタッフや昨年3月
から働くティリ・ヌエ
さん（25）ら3人の先
輩とも打ち解けた様
子。今月12日には、職
員有志が手づくり料理
などを用意したウエル
カムパーティーを開
き、親睦を深めた。

同園では、昨年採用
した3人について「利
用者の安心感や雰囲気
づくりに貢献してくれ
ている」と高く評価し、
同園からの追加採用を
決めたと説明。2人と
も日本語能力検定「N

3」レベルを取得して
いて「とても真面目で
誠実な印象。5人の個
性で園内に新たな波及
効果が生まれれば」と
期待する。
2人は、今月下旬か

ら施設内の各所を担当
し、利用者をケアして
いくが「介護福祉士の
資格取得が目標。励み
になるので、がんばり
たい」と意気込む。
【新田一寛】